

平成29年度長野県長野高等学校 全日制 学校最終評価 (保護者(生徒)・学校評議員・教職員) 2月実施

丸数字は保護者からの意見(数字は学年)、○は職員からの意見、☆は学校評議員からの意見を表します。

分野	評価項目	評価の観点	保護者評価					指標	学校評議員評価					指標	職員評価				意見や提言	番号	14	校名	長野高等学校				
			A	B	C	D	U		A	B	C	D	U		A	B	C	D						指標			
深い学びを目指した授業の改善と充実	深い学びの実現	① 生徒の学び意欲とともに思考力・判断力・表現力等を育む「深い学び」を目指した授業が実践されている。	189	279	34	14	19	79	3	2			80	10	22	0	1	83	○新共通テスト・高大接続改革を見こしたシラバスの改定のための視点を教科主任会で策定したので次年度は新しい取り組みが始められる。 ○生徒が「教わる」から「学ぶ」にかわる工夫が随所でなされており、さらに共有されるとよい。 ○電子黒板を使用することで幅広い資料を生徒に提示することができるようになった。 ☆効果的なICT機器の利用法の開発に期待したい。利用法の研究と実践に努められていることを高く評価したい。	★ 4段階で関係者評価を実施し、点数化してグラフにしました。平均点の算出方法は、段階Aに4点、Bに3点、Cに2点、Dに1点を与え、U(わからない)と無答は除外し、100点満点で表示するため25倍しています。(下表参照) ★ 意見や提言は、すべては掲載できませんので、概要として主なものを掲載しました。							
		② 保護者や広く地域の方に授業を公開するとともに、本校職員の間でも授業を見あい、授業改善に役立っている。	180	299	34	7	18	83	2	3			90	13	17	2	1	87	○ICTを利用した新しい授業方法について阿部知事に視察いただいた。それぞれの先生が編み出した創意工夫を次年度は教員間で共有していく必要がある。 ☆公開授業などのオープンスクールの取り組みは参加者数の増加だけでは評価しにくい、学びたい高校として入学を目指す小中学生がますます増加することを期待して、引き続き取り組んでいただきたい。								
		③ 各種試験の位置づけを踏まえ、その結果を教科内で分析し、生徒の学力に応じた指導に生かしている。	161	264	67	17	28	78	1	4			85	6	22	4	1	77	○模試偏重にならないように検証が必要ではないか。 ①模試の受験が時期によっては班活の負担になる場合があります。受験の仕方について検討していただきたい。								
	進路を拓く学びの実現	④ 最新の高大接続の状況を的確に把握して生徒や保護者に情報提供するとともに、本校の課題に取り組んでいる。	164	283	60	12	16	79	4	1			80	14	14	4	1	84	○より最新の情報共有に心掛け、共有していく必要がある。								
		⑤ 「大学の先にある社会」を意識しながら文理選択や学部学科選択を行うキャリア教育・進路指導が実践できている。	135	239	100	22	12	75	2	3			85	12	16	4	1	83	②多様な進路先に対応するため各個人にあった指導の必要性を感じます。大学進学後の進路についての進路指導も必要と感じています。 ☆「大学の先にある社会」を生徒に伝えるにはロールモデルの提示が役立つと思われる。OB・OGに講演をお願いするなど、人材の活用をお願いしたい。								
基本的な生活習慣の確立	主体的活動の充実	⑥ 生徒会や班活動等の主体性を育む教育活動の充実・活性化に努めている。	205	284	34	5	11	85	2	3			95	9	22	1	1	83	○生徒自らが新しく企画する力をさらに育てたい。タイムマネジメントの力を身につけさせたい。	選択肢	十分達成	概ね達成	やや不十分	不十分	わからない		
		⑦ 生徒会・班活動と家庭学習時間のバランスを図り、学習習慣の確立に努めている。	125	266	106	32	6	74	2	3			65	3	24	5	1	74	○班活動の休養日を確保する班が多くなってきた。自主練習の名のもとに休養も有名無実化することがあってはならない。バランスのとれた高校生活を生徒たちに保障してあげるべきである。 ②班によって異なるが、班活動が大変で学習との両立が難しいなど感じることがあります。土日等の活動時間を短縮できないか検討していただきたい。 ①毎日の学習すべき量、SGHの学習など、全体的に見て子供たちにはやや負担が大きい面がある。								
SGH事業の深化	グローバル人材の育成	⑧ SGH事業のこれまでの実績の上に、グローバル人材を育成するためのカリキュラムの開発と実践に努めている。	188	255	61	13	23	80	5				95	19	12	1	1	86	○課題研究と発信型英語力の系統的な指導が一気に進化したと思われる。それは課題研究発表会や台湾研修旅行の充実を表している。 ☆学びの広がり、実社会につながる「生きた学び」を実感させる成果が期待できる。	解答数	a人	b人	c人	d人	u人		
		⑨ SGH事業の指定期間が終了後の「深い学び」を目指すカリキュラムを構想している。	123	258	73	12	74	75		5			80	10	15	4	1	77	○次年度の新1年生が1年間だけでSGH指定期間が終了するが、これまでに積み上げてきた指導体系の柱となるものを新1年生にも保障していこうという方向性を打ち出すことができた。 ○SGH活動が生徒の社会に関する視野を広げること大いに役立っている。また、入試形態が多様化するなか進路実現にも役立っている。 ☆英語以外の教科の授業においてもSGHの取り組みや成果が反映されるよう期待したい。 ☆SGH事業を通じた取り組みが本校のスクールアイデンティティに更なる厚みをもたらしたと感じる。							人数	a+b+c+d=n (指標の計算に u は含みません)
安全・安心な学校づくり	安全・安心な学校づくり	⑩ 生徒が互いを尊重し、支え合う集団になるよう指導をするとともに、生徒の安全管理意識を高める指導をしている。	135	309	63	11	22	77	1	4			80	7	20	6	0	80	○高校生である以上悩み傷つき、他者とぶつかることは当然である。そこから回復を図るため学校側の支援をこれからも構築していきたい。 ○自転車による交通事故が多い。生徒の交通安全意識を高めたい。 ○人権教育とSNSを絡めた取り組みが必要ではないか。	指標	4点	3点	2点	1点	なし		
		⑪ 清潔でバリアフリーの学習環境をつくるとともに、心や身体に悩みを抱える生徒に温かな支援ができています。	160	276	64	24	13	79	2	3			80	18	14	1	0	84	○シンデレラ階段の昇降機は怪我をした生徒を含め、多くの利用があった。トイレの洋式化を次年度以降も継続して計っていくべきである。1, 2年生教室のクーラー導入は次年度中に同窓会と協力して方向性が打ち出されるとよいと思う。 ②石鹸を固形のものではなく液体のものにできないでしょうか。 ①男子トイレも洋式化を進めてほしい。							25×(4a+3b+2c+d)/n	
		⑫ 保護者や地域の方々の意見に対して迅速に対応するとともに、学校の情報を積極的に公開・発信している。	185	274	57	13	9	82	3	2			90	20	11	1	1	85	○一斉配信メールは、緊急連絡や折々の連絡において導入してよかったと思われる。緊急時に限定すべきという声もあるが、現状くらいの情報発信でよいという声が多いので、次年度も継続したい。 ②メールの配信のおかげで研修旅行の時は子供たちの様子がわかり、案ずることなく帰りを待つことができました。 ☆多様なメディアによる発信をされていることに感心した。手間が書がかかり大変だと思うがこまめな配信に努めていただきたい。								
⑬ 校長を中心とした長野高校の教育活動に全体として満足している。	73	213	20	7	21	78	【学校より】 本年度の学校評価についてご協力をいただき、誠に有難うございました。また、一部項目について評価を追加してお手数を煩わせてしまい、申し訳ありませんでした。 保護者評価の指標について、昨年度と比較してポイントが上がったのは、⑥最新の進路環境の情報提供、⑧SGHによるグローバル人材の育成、⑫保護者への情報発信、などでした。高大接続改革のなかで変わる事・不易なことの双方を見据えながら、生徒と保護者の皆様に丁寧な情報発信をしていけるよう、今後も努めていきたいと考えています。台湾研修旅行での折々のメール送信に温かな評価をいただきましたが、今後も参加者と家庭の連絡がとりやすい海外研修については頻繁な情報発信に努めます。 昨年度と同様にポイントがやや低いのが、⑦生徒会・班活動と学習の両立です。これについては、班活動の時間を制限すべきという意見もあれば、班活動時間をもっと保障してほしいという意見もあります。学校としては、人格の陶冶という観点からのバランスのとれた高校生活の創造が大切であろうと考えます。そのためどのような改革が必要なのか、引き続き検討していく所存です。 学校評価のみならず、三者面談や学年PTAなど折々に保護者の皆様のご意見をいただきますよう、よろしくお願いたします。										全体で満足する者割合	保護者評価					生徒評価				
⑭ 全体として、担任は一人ひとりの生徒を大切に、クラスが安心できる場所となるように努力していると思いますか。	117	175	17	4	23	82	保護者評価					生徒評価															
			343	358	42	20	56	84																			

